

学校だより(いしがき)

第13号 令和3年8月23日
文責: 校長 石橋 節二 TEL 94-2038

学校教育目標

「ふるさと中原を担う生徒の育成」
～自律と共同を通して～

今回の学校だよりは、みやき町の成り立ち、故事成語② 夏日・真夏日・猛暑日・熱帯夜の違い、金メダルは純金製?、新聞難解語句、難読漢字、8月下旬～10月上旬の主な行事について紹介します。

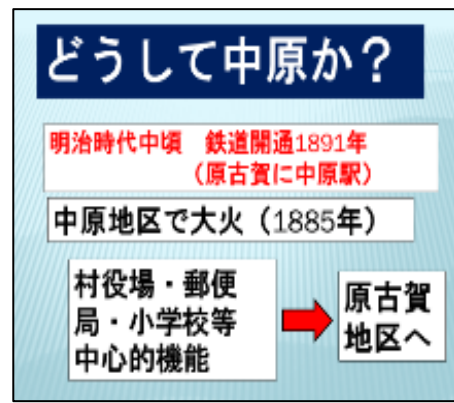
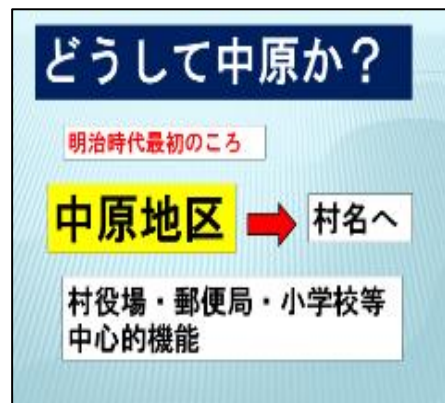
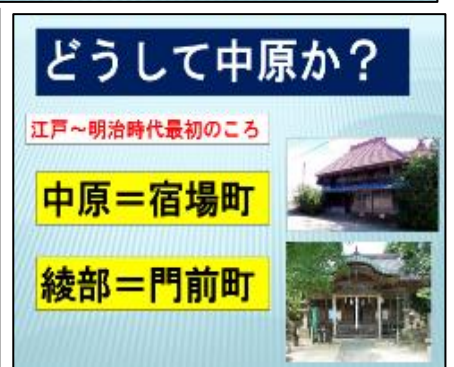
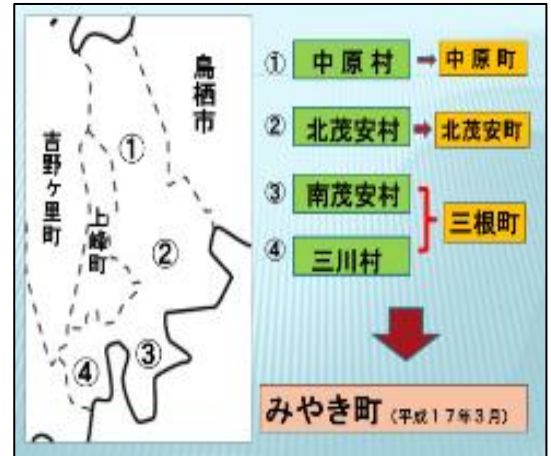
◎みやき町の成り立ち

中原中学校の校歌の作曲者や作詞者について紹介してきました。今回は、みやき町の成り立ちについて紹介します。

皆さんもご存知のとおり、**みやき町**は平成17年3月に**旧中原町**、**旧北茂安町**、**旧三根町**が合併して誕生しました。また、旧三根町(村)は昭和30年に旧三川村と旧南茂安村が合併してきています。旧三川村の小学校が三根西小学校で、旧南茂安村の小学校が三根東小学校です。戦後新制中学校がスタートしたころは、それぞれの小学校に併設した形で三川中学校(三根西中学校)や南茂安中学校(三根東中学校)がありましたが、昭和38年に統合され三根中学校となりました。

次に旧中原町(村)についてですが、明治時代になって大字単位の集落が1つの村となります。中原地区は**簗原村**と**原古賀村**が成立します。これが、明治22年(1889年)合併して**中原村**が誕生します。この当時栄えていた場所(地区)が、**中原**(長崎街道宿場町)と**綾部**(綾部神社門前町)でした。中原は、神埼宿と鳥栖の轟宿の間に位置することから、江戸時代は中原宿と呼ばれ栄えていました。そのため、当時の村の中心的な機能(役場等)も中原地区にあったようです。

ところが明治時代の中頃、中原地区が大火で大部分の家屋が焼失したり、駅が原古賀地区に造られたりしました。また、村役場や小学校、郵便局、銀行などが原古賀地区に移ったり、旧制三養基中学校(現三養基高校)が新たに現在地に造られたりして中心的機能が次第に原古賀地区に移っていったようです。



○故事成語②

前回から「故事成語」を紹介しています。「故事」(こじ)とは、昔の出来事のこと、「故事成語」(こじせいご)とは、ある故事が元になって出来た熟語です。たいてい、中国の古典に書かれた故事が、故事成語の元になっています。今回も、よく使うものをご紹介します。

雨だれ石を穿つ(あまだれ いしをうがつ)

【意味】 小さい力でも根気よく長期間努力すれば、成功するということ

【由来】 したたり落ちる雨のしずくでも、長期間石の上に落ち続ければ、やがて石に穴をあけることができることから、この語ができました。

【漢字よみ】 ①むく ②えんすい ③しっせき ④おういつ ⑤ひょうひょう ⑥いちれんたくしょう ⑦とうじ

○夏日、真夏日、猛暑日（酷暑日）、熱帯夜

最高気温が25℃を超えた日を夏日、30℃を超えた日を真夏日、35℃を超えた日を猛暑日と言い夏の暑さの目安としています。また、夜間の最低気温が25℃以上の日を熱帯夜といいます。

梅雨が明け太平洋高気圧が日本付近を広く覆うと、夏の暑い晴天が続きます。7月下旬の大暑の頃から8月中旬頃に最も暑い時期となり、連日、真夏日や猛暑日となり、夜間も気温が下がらず、熱帯夜が続きます。

夏日・・・最高気温25℃以上の日

真夏日・・・最高気温30℃以上の日

猛暑日・・・最高気温35℃以上の日

熱帯夜・・・最低気温25℃以上の日

2007年に気象庁が35℃以上の日を猛暑日と名付けましたが、それ以前からマスコミ関係で35℃以上の日を酷暑日として使っていて、現在でもつかわれることがあります。つまり、35℃以上の暑い日を**猛暑日＝酷暑日**と呼ぶこともあります。



○金メダルは純金製？

皆さんは、金メダルは純金だと思いますか？私自身、よく知らなかったのを調べてみました。結論からいうと、金メダルと銀メダルはほとんど銀からできており、銅メダルは青銅または丹銅だそうです。オリンピックメダルは、主催地同士の競争が起こらないよう、IOC（国際オリンピック委員会）によって、メダルの形、直径、厚さ、重さ、首に下げるリボンの部分まで細かく制約があるそうです。原材料は**1位・2位のメダルは銀製**で、少なくとも純度92.5%以上のもので、1位のメダルは少なくとも6グラムの純金で金張り、形は原則として丸型となっています。銅メダルは数%のスズ（Sn）を混ぜた青銅、数%の亜鉛（Zn）を混ぜた丹銅です。**2020年東京オリンピックの銅メダルには丹銅**が採用されています。また、これらの金属は、「都市鉱山からつくる」という方針で、使用済みの携帯電話や小型家電からリサイクルされ、金32kg、銀3.5t、銅2.2t集められたそうです。

デザインは、夏季大会では表に**勝利の女神であるニケ（Nike）**を、裏は**競技の名前と大会エンブレム**を入れることが決められています。ちなみに、ニケ（Nike）は英語読みするとナイキと発音し、皆さんも知っているスポーツメーカーのナイキの社名は、勝利の女神（ニケ＝ナイキ）に由来するそうです。



○新聞難解語句

収める：好ましい結果を手に入れる。手に入れる。利益や成功を収める。使用例：収入、取得、表彰での成果を収める。

治める：混乱が起こらないようにする。防止する。使用例：統治、政治、治水

納める：しかなるべきところに入れる。しまう。使用例：納入、収納、納付、納税

修める：自分を高める努力をする。学問や身を修める。板前修業（学芸を習い修める）修行（お寺での修行）

丸もち・四角もち：日本の東側と西側で雑煮に使われている餅の形が異なり、その境目は岐阜県の関ヶ原辺りになります。関ヶ原より東の都道府県は**角餅**、西の府県は**丸餅**が一般的です。

牝馬（ひんば）：メスの馬のこと。オスの馬は牡馬（ぼば・おうま）という。

未曾有：「これまで一度たりとも起きなかったような極めて稀な事態（珍事）」を意味する言葉。「いまだかつて有らず（未だ曾て有らず）」と読み下しできる漢語表現。どちらかといえば、災禍や不祥事といったネガティブ寄りの出来事を形容する語として用いられやすい。

○難読漢字（いくつ読めますか？）

①無垢 ②円錐 ③叱責 ④横溢 ⑤飄々 ⑥一蓮托生 ⑦杜氏

○8月下旬～10月中旬の行事予定

- ・3年生 SAGA テスト 8/24（火）、25（水）
- ・学力テスト 9/2（木）、3（金）
- ・新人大会 9/25（土）
- ・新生徒会役員選挙 9/29（水）
- ・地区駅伝大会 10/7（木）

※太文字は全校生徒関係分

- ・2学期始業式 9/1（水）
- ・生徒朝会 9/6（月）
- ・スケッチ会 9/28（火）
- ・中間テスト 10/5（火）、6（水）
- ・6年生対象中学校説明会 10/15（金）